



「ギターコンサート  
in 四日市」  
2012.1.9  
四日市市文化会館  
のステージから

日本にはクラシックやフォーク・エレキのギター愛好家が500万人から600万人いると言われています。今回、こんな中で10年以上の歴史を持つ「四郷ギターサークル」の皆さんを訪ねました。

### 「四郷ギターサークル」

11年前、四郷地区市民センター主催で開催されたギター講座がきっかけで、以来いくつかの歴史を経て今まで、クラシックギターのサークルとして継続されています。

#### メンバー

四郷地区の方々を主に現在は、16名（男性10名・女性6名）の方々です。年代は平均60歳代半ば、最高齢者は80歳直前の方も活動中で、レベルも初心者から上級者までの方が活動中です。

#### 練習とレパートリー

メンバーが集っての練習は、一回3時間で月4回（四郷地区市民センター）で、個人の練習も重要になります。サークルでは、第1・2・3パートに分かれて、アンサンブルを主とした音のハーモニーを大切にしています。

演奏曲には、映画音楽（鉄道員、白い恋人たち、サバの女王など）、ラテン音楽（ラ・クンパルシータ、マラゲーニャ、真珠採りなど）、歌謡曲（悲しい酒、水色のワルツ、雪の降る町をなど）、会場の状況に合わせて懐かしい童謡や唱歌など多数のレパートリーがあります。

#### 発表会

このサークルの発表会は、毎年3月に30曲程度を大きな会場で披露します。（今年は、楠町福祉会館でした）

このほかに、「ギターコンサート in 四日市」、「ギターde交流会」、「市民文化祭」や施設での慰問演奏などがあり、年に数回の発表の機会があります。

#### クラシックギターの魅力

一人でオーケストラ、左右の指で和音を作る楽しみ、場所を選ばず、夜中にシミジミと、持ち運び自由、6弦で自由な音域ができる、優しい音色、感情の入れ込みができる（激しく・静かに）、アンサンブルで仲間との絆・ストレス解消、認知症予防など、いろいろな魅力があります。これが皆さんの弾き続けられる原動力です。

#### 聴きたい・見たい方へ

Youtubeに歌謡曲・映画音楽・童謡など10数曲を入れています。ぜひアクセスしてみてください。

あなたもギター演奏にチャレンジしてみは！



発表会・練習で指揮をされる代表の川村さん

#### 問い合わせ先

川村浩晏さん Tel. 059-321-6781



2012.6.10 四郷地区市民センターでの練習風景